

=世界のメディアからデイリーに最新情報をご紹介します=

(オリジナル記事は各記事末のhttpのリンクでご参照ください)

【本日の紹介記事】

4268 経済産業省、SAF・バイオ燃料の導入拡大と次世代燃料政策を具体化<エネルギー政策>

4269 中国化学工程集団、インドネシア石炭由来メタノール事業でFEED契約・EPCC枠組み協定<企業動向>

4270 Gevo、サウスダコタ州Lake Preston SAF計画を中止し、ノースダコタ州へ集中<企業動向>

4271 ACWA Powerほか、サウジのNEOMグリーン水素プロジェクトが建設最終段階、試運転開始<水素関連>

4272 韓国南東電力、韓国西部Saemangeum第3区域で韓国初の「太陽光ーグリーン水素ー水素発電」の開発へ<水素関連>

4273 P2X Solutions・avanca/Alternoil、合成メタンを道路輸送用燃料として供給する長期契約を締結<合成燃料>

4274 英国運輸省、ZEV義務制度の見直しに向け、意見募集を開始<自動車関連>

4268

経済産業省、SAF・バイオ燃料の導入拡大と次世代燃料政策を具体化<エネルギー政策>

経済産業省は、8月17日に資源・燃料分科会 脱炭素燃料政策小委員会を開催し、航空・自動車分野の脱炭素化とエネルギー安定供給の強化に向け、SAFやバイオエタノールなど次世代燃料の導入拡大策を示した。SAFについては、2030年度から供給義務をジェット燃料供給量(注)の1%で開始し、その後段階的に5%まで引き上げる案を検討する。ガソリンでは、2028年度下期をめぐりエタノールを最大10%混合した燃料を一部地域で先行導入し、2040年度からは最大20%への混合率拡大を目指す。

あわせて、2050年を見据えた液体燃料の需要と次世代燃料の供給量を試算し、製油所や物流への影響も踏まえながら、2028年度以降の新たな導入目標や制度設計を検討していく方針である。

注 ジェット燃料供給量は、国際線への給油量の上位7空港における国際線(旅客便及び貨物便)向けの供給量とする。

(1)2026年8月17日、経済産業省、第23回 資源・燃料分科会 脱炭素燃料政策小委員会



4269

中国化学工程集団、インドネシア石炭由来メタノール事業でFEED契約・EPCC枠組み協定＜企業動向＞

中国化学工程集団は、7月29日、インドネシアのPT Bumi Etam Chemical (BEC)が東カリマンタン州で計画している石炭ガス化メタノールプロジェクトについて、PT Istana Karang Laut (IKL)と



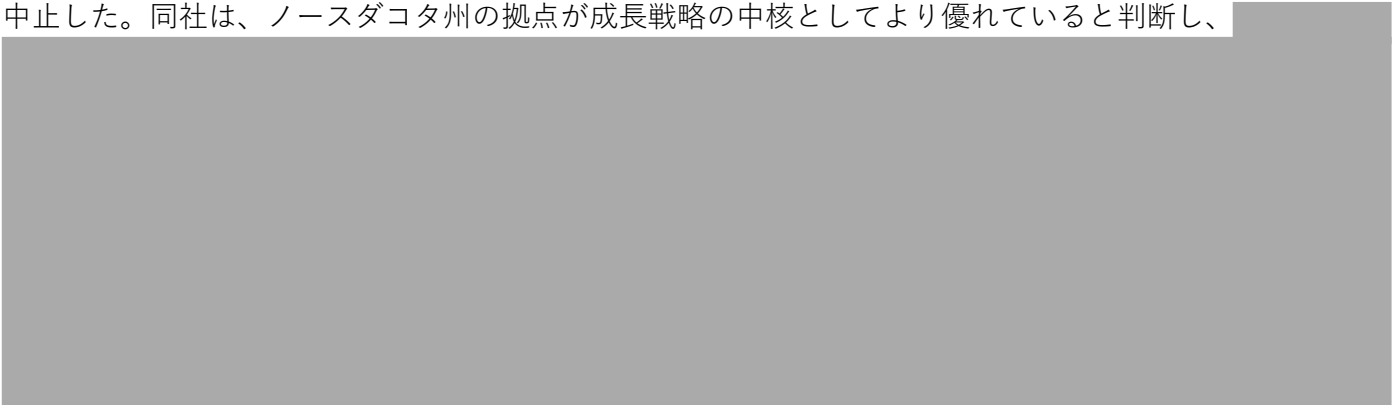
(1)2026年8月4日、化工头条



4270

Gevo、サウスダコタ州Lake Preston SAF計画を中止し、ノースダコタ州へ集中＜企業動向＞

米国のGevoは、サウスダコタ州Lake Prestonで計画していたSAF製造プロジェクト"ATJ-60"を正式に中止した。同社は、ノースダコタ州の拠点が成長戦略の中核としてより優れていると判断し、



(1)2026年8月6日、Gevo, Press release、第2四半期決算・同電話会議録音



4271

ACWA Powerほか、サウジのNEOMグリーン水素プロジェクトが建設最終段階、試運転開始＜水素関連＞

ACWA Powerとそのパートナー企業は、サウジアラビアにおける総工費85億ドルのNEOMグリーン水素プロジェクトの建設工事をほぼ完了した。

(1)2026年8月17日、ME Construction News

4272

韓国南東電力、韓国西部Saemangeum第3区域で韓国初の「太陽光－グリーン水素－水素発電」の開発へ
<水素関連>

韓国Saemangeum開発庁と韓国南東電力(KOEN)は、同国西部の全北特別自治道・扶安郡で計画される再生可能エネルギー・水素プロジェクトである「Saemangeumグリーンエネルギー複合団地」の開発に

(1)2026年8月14日、새만금개발청(Saemangeum開発庁), Press release

4273

P2X Solutions・avanca/Alternoil、合成メタンを道路輸送用燃料として供給する長期契約を締結＜合成燃料＞

フィンランドのグリーン水素・合成燃料企業のP2X Solutionsと欧州最大級の再生可能ガス企業avanca Energy (子会社のavanca RenewablesおよびAlternoilを含む)は、合成メタンの供給に関する長期契約を締結した。

(1)2026年8月18日、P2X Solutions, Press release

4274

英国運輸省、ZEV義務制度の見直しに向け、意見募集を開始＜自動車関連＞

英国運輸省は、ゼロエミッション車 (ZEV)義務化とその有効性について意見募集を開始した。回答締め切りは10月23日である。意見募集文書は45問で構成され、政府は背景データや制度上の課題、

(1)2026年8月14日、英国運輸省, Open consultation

<最近のJPEC World Report>

(1)賛助会員・購読者限定

- ・ World Report（欧州 2026年7月）

https://www.pecj.or.jp/wp-content/uploads/2026/07/JPEC_World_Report_EU_202607.pdf

- ・ World Report（米州 2026年7月）

https://www.pecj.or.jp/wp-content/uploads/2026/07/JPEC_World_Report_US_202607.pdf

- ・ World Report（中国 2026年7月）

https://www.pecj.or.jp/wp-content/uploads/2026/07/JPEC_World_Report_CH_202607.pdf

<最近のJPEC Journal>

(1)一般公開

- ・ 液体合成燃料一貫製造プロセスの製造効率改善への取り組み

https://www.pecj.or.jp/wp-content/uploads/2026/07/JPEC_Journal_260702.pdf

(2)賛助会員・購読者限定

- ・ 中国エネルギー政策の15年間の変遷～第13次、第14次、第15次五か年計画の比較～

https://www.pecj.or.jp/wp-content/uploads/2026/08/JPEC_Journal_260801.pdf

- ・ タイにおける石油価格政策および需給動向

https://www.pecj.or.jp/wp-content/uploads/2026/07/JPEC_Journal_260703.pdf

- ・ 東南アジアにおけるバイオ燃料政策動向

https://www.pecj.or.jp/wp-content/uploads/2026/07/JPEC_Journal_260704.pdf